

# 一社) 職業教育研究開発推進機構 2023年度事業報告書

2024年5月27日

## 1. 教員・指導者等の養成及び能力向上事業

1-1. 介護教員講習会の実施(全科目オンライン講習) 事務局担当者: 仲野・岩佐  
開催期間は、2023年6月24日(土)~2024年2月24日(土)

※上記期間内の土曜・日曜開催

実施。受講者数 24人(内全教科受講: 5人)

問題: 受講者が少ない。赤字になった。

課題: 情報発信方法(見込み客に届く発信方法)

<現状>ホームページ掲載

チラシの配布(全国の介護福祉士会、社会福祉士会、介護福祉士養成校)

<改善点>いつ・誰に・どのように情報を届けるのか

1-2. 実務科教員向けキャリアアップ講習会等の開催準備。 事務局担当者: 島谷  
主に専門学校教員を対象とする、当法人独自の資格取得講座の開講準備。

実務科教員のための人間力研鑽ゼミナールの開催準備。

実施。開催準備室として第2研究班立ち上げた。

取組: 「介護福祉上級教員」商標登録申請中

WAM申請不採用: 以下、応募概要。

### 3. 応募事業の概要

(1) 助成テーマ(ブルダウンから最もふさわしいテーマを選択してください)
(1)安心して暮らせるための地域共生社会の実現に向けた包括的な支援に資する事業
(2) 応募事業名(30字以内で具体的に記載してください)
介護福祉教員の継続学習課程開発と能力の評価・認証制度の構築 <span style="float: right;">事業</span>
(3) 事業概要(「~することを目的に~を行う事業」のように300字以内で記載してください)
困窮する介護福祉士養成校の再建と介護福祉士養成教育の実質的な充実発展を目指し、介護教員の実践的な能力の向上と継続的な成長を目的とし、介護教員の継続学習の場の提供、学生への学習支援実践能力、及び介護福祉実践能力の発展を評価・認証する仕組みの開発及び認証、さらなる発展を目指す教員の研究開発を支援する仕組みの開発と支援、を行う事業。 継続教育としては、最近の介護福祉実践や学生の意欲を高める学習支援実践などの学習の場の提供、評価・認証する仕組みとしては介護福祉士養成教育で必要となる様々な能力(知識・技術)に関する評価基準や評価方法の開発と認証の仕組みの開発と支援を行う。研究開発支援は主に来年度。

## 2. シラバスコンクール

事務局担当者：松田

### 2-1. 第3回シラバス・コンクールの実施

2023年9月開催告知

2024年1月8日応募受付開始～2024年3月31日応募締切

2024年5月19日（日）表彰式

実施。応募者5人。応募作品が5本だったので、1次審査は行わず、2次審査から始めた。  
夢のシラバス賞初選出。

問題：参加者（応募作品）減。 第1回18作品。第2回9作品

課題：①インセンティブが弱い。

→具体的で明確にする。「授業で使えるシラバス」を目指す。

「業績として公表できる」ことをアピールする。

<現状>参加賞（会員権付与：入会金・会費1年分免除）、3賞、副賞

<改善点>受賞者が受ける利得をつくる（何を・どのように？）

②情報発信方法（潜在的なお客様を掘り起こす発信方法）

<現状>ホームページ掲載

チラシの配布（介護福祉士養成校）

<改善点>いつ・誰に・どのように情報を届けるのか？

2-2. HP、SNS等を通じて、「シラバス」の重要性などに関する普及啓発に努める。  
学生審査員への協力者増を目指す。

一部実施。学生審査員82人（前年度19人） 協力校5校（前年度2校）

<現状>HP、SNS共に前年同様の利活用にとどまる。

表彰式のプレスリリースはできていない。

<改善点>NL（2024年8月号から）に同封して送る。

送付先：介護福祉士養成校＋社会福祉士養成課程（大学）

シラバスコンクール・学生審査委員募集チラシを同封

後援先・資金調達先（寄付など）を増やす

広報活動を強化する。

## 3. 介護福祉関連の学習教材と教育方法の研究開発

3-1. 介護教員講習会向け教材の改訂 B5版上下巻(各64ページ/各100冊)上梓。

編集担当者：藤井理事

未着手。 教材改定稿 出版「両輪の轍」未着手。

3-2. (一財)山森記念財団との提携事業／(一社)知識環境研究会との提携事業。

事務局担当者：島谷・松田

第2研究班が、今後知識開発研究会と連携を模索した。

山森記念財団との提携は未着手。

4. 職業教育研究開発推進機構の運営

事務局担当者：松田

4-1. 理事会を年4～5回程度行い、知恵を結集して事業の推進に努める。

本事業経計画に記載のない事項等については、理事会において協議する。

予定通り開催した。

- 第1回社員総会兼理事会：2023年5月21日(日)16時～18時
- 第2回理事会：2023年9月3日(日)20時～22時
- 第3回理事会：2023年12月3日(日)10時～12時
- 第2回社員総会兼第4回理事会：2024年3月31日(日)15時～17時

4-2. 会友、客員研究員、会員への登録者、賛助会員へ入会者を増やす。

会友数：0人

会員数：+8人/合計29人(シラバスコンクール応募者数：5人/3回合計31人)

研究員数：

賛助会員数：0

4-3. 事務施行体制を整備し、ニュースレター、メールマガジン等、月1回以上の発信を目指す。

NL実績：2023年9月10日号(第1号)

2023年12月10日号(第2号)

2024年5月10日号(第3号)

メルマガ未着手

以上